~ コミュニティ・スクールだより No.13 ~

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

「CSの日」に向け準備(10月9日 氷川中学校区拡大CS)





10月9日(木)氷川中学校1年生が、「CSの日」の会場となる宮原小学校の教室でリハーサルを行いました。当日(11月1日)は、自分たちで調べた「氷川の宝」について小学生に伝える活動を行います。リハーサルを終え、CS委員や小・中学校の先生から「大きな声ではっきりと!」「小学生にどんどん発言してもらって、やり取りがもらいました。回を重ねるごとに中学生のきるように」など、貴重なアドバイスを生からなどんできるように」など、貴重なアドバイスを生からなどんでもとんどん向上しています。今回のアドバイスを生かしながら、で選択していく中学生を関係者皆で応援しています。

「三神宮例祭」で町を元気に! (10月13日 宮原小学校・氷川中学校)

10月13日(月)秋晴れの下、三神宮例祭が行われ、たくさんの人で賑わいました。この例祭では、三神宮に祀ってある神様が、五穀豊穣を祝い、お神輿に乗って皆のところを回る神幸行列があります。宮原小学校の子どもたちは、各地区の子ども会で神輿を祖担ぎ、三神宮がある下宮地区の子どもたちは、巫女や獅子の玉ふりなどで参加します。また、氷川中学校では、3年生がポニー奉納を行い、2年生が神輿、1年生は子ども会や各地区での甲冑や獅子舞など、人数が足りない地区の補充に入ったり、中学生の応援をしたりなどみんなで協力して祭りを盛り立てます。今年度も、暑さが厳しい中、自分の役目をしっかり担い充実した1日となりました。たくさんの方に見ていただき、子どもたちのやり切った姿に、一緒に頑張ってきた大人も満足し、晴れ晴れとした気持ちになりました。

空に響く校歌斉唱を、地域の方に喜んでもらいました









